

【学校だより 10月号】

不登校児童及び学級閉鎖等に対応した「学びの保障」の取組について

校長 谷口源太郎


本校では、令和3年4月から「教育の情報化」「エドテック」の取組を意図的・計画的にこの3年間進めて参りました。これから訪れる高度な情報化社会、デジタル社会の中で子どもたちがよりよく生きていけるために取り組んできています。そのような子どもたちを育てるためには、先生方が膨大に膨れ上がったこれまでの業務を見直し、子どもたちとしっかりと向き合いながらきめ細やかにかけられる時間を確保しなければなりません。「学校における働き方改革」も同時に進めてきたところです。これまで時間と手間をかけていた業務をペーパーレス化したり、デジタル化したりすることで業務の簡素化や効率化を図ってきたところです。

今回は、誰一人取り残すことなく取り組んでいる「学びの保障」の取組を紹介します。

**2023年度実践
不登校児童への対応
【家庭学習編】
ハイブリッド型オンライン授業**

- ◆9/19 5年理科授業
- ◆9/26 5年英語科授業


ハイブリッド型オンライン授業
不登校児の家へ配信するハイブリッド型オンライン授業
(理科授業) 2023年09月16日



学校での授業の様子 → 学校の授業を家庭へ配信

- 授業で学習している子どもたちの声や板書がしっかりと撮影できるようにタブレット端末カメラを教卓の上に固定して撮影する。
- 不登校児が家庭でも同じ授業が受けられるようにして配信する。

ハイブリッド型オンライン授業
不登校児の家へ配信するハイブリッド型オンライン授業
(英語科授業) 2023年09月26日



学校での授業の様子 → 学校の授業を家庭へ配信

- 授業で学習している子どもたちの声や板書がしっかりと撮影できるようにタブレット端末カメラをスタンドに固定して撮影する。
- 不登校児が家庭でも同じ授業が受けられるようにして配信する。

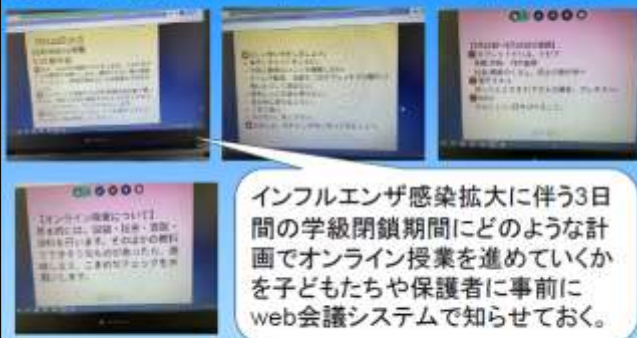
1つ目の「学びの保障」は、現在不登校の状況にある児童への対応です。本校にも数名の不登校の児童がいます。不登校とは、病気や経済的な理由を除いて年間30日以上欠席がある場合に認定されています。このような子どもたちが学校に登校しなくてもしっかりと学習ができるようにするために、学校で行っている授業を家庭へも配信して授業を行えるようにしています。

2つ目の「学びの保障」は、コロナ感染症やインフルエンザ感染により学級閉鎖等になり、子どもたちが自宅待機になったときの「学びの保障」として行うオンライン授業、ハイブリッド型（対面授業とオンライン授業を組み合わせた）オンライン授業です。

**2023年度実践
インフルエンザ感染対応
【家庭学習編】
学級閉鎖に伴うオンライン
授業**

◆9/26 6年理科授業
◆ " 算数科授業


【インフルエンザによる学級閉鎖に伴うオンライン授業の事前準備】 6年3組 2023年09月26日



インフルエンザ感染拡大に伴う3日間の学級閉鎖期間にどのような計画でオンライン授業を進めていくかを子どもたちや保護者に事前にweb会議システムで知らせておく。

◆テレビ会議システム(teams)とロイロノートを使って授業を行う方法
教師用タブレット端末と児童用タブレットでデータのやり取り及び映像をつなぐ。


【インフルエンザによる学級閉鎖に伴うオンライン授業】 6年3組(理科授業) 2023年09月26日



理科専科がオンラインで授業を進める
担任とICT担当が接続、設定、質問等に答えて授業をサポートする

◆テレビ会議システム(teams)とロイロノートを組み合わせた方法
教師用タブレット端末と児童用タブレットとをteamsでつなぐ。
※大型モニターに課題を映し出して解説しながら進めることができるようにする。

【インフルエンザによる学級閉鎖に伴うオンライン授業】 6年3組(算数科授業) 2023年09月26日



問題を解き終わったら板書の映像に切り替えて解説
大型モニターには教師用デジタル教科書の問題を提示
黒板前にタブレットスタンドを立てて板書の文字が見えやすくする。マイクは常時ONにして教師の指示が子どもに聞こえやすくする。

◆テレビ会議システム(teams)とロイロノートを組み合わせた方法
教師用タブレット端末と児童用タブレットとをteamsでつなぐ。
※大型モニターに課題を映し出して解説しながら進めることができるようにする。

上に示した4枚のスライドは先日9月26日(火)から28日(木)の3日間、3年生2クラスと6年生1クラスがインフルエンザ感染拡大により学級閉鎖になったときに行ったオンライン授業の様子です。6年生は全児童にタブレット端末を持ち帰らせて、学校と家庭をオンラインで結び授業を行いました。朝の健康観察から始まり、ほぼ通常通りの時間割で授業を担当が行いました。その授業の様子をタブレット端末カメラで撮影しながらweb会議システムで配信しました。本校では、昨年度までにコロナ禍により数回、このような形でのオンライン授業を行ってきています。このような状況になっても誰一人取り残すことなく、「学びの保障」を行っています。